

大阪府議会への府民請願

9割以上は日本共産党だけが紹介議員

無症状者の無料検査
高齢者施設定期検査

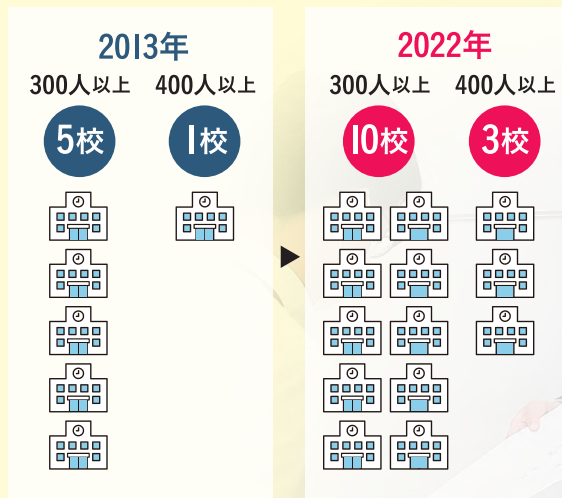
コロナ対策20回の
申し入れで実現。



支援学校新設

西淀川区に2024年春開校へ。
支援学校の過密・過大は待ったなし、
さらなる増設を。

大阪府立支援学校
在籍生徒数300人・400人以上の学校数



府政を動かす。
府民とともに

休業要請支援金
休業要請外支援金

中小業者への
支援金に道ひらく。

実現



府立高校の雨漏り改修

現場の声をうけ府に直談判、
防水工事実施へ。



改修前

改修後

パートナーシップ宣誓
証明制度

今年8月末までに
143組が宣誓。

家族として府営住宅申し込みも
できるように。



感染症に負けない

医療・公衆衛生先進都市

大阪

に!!

コロナによる犠牲者は大阪が全国最多。

感染症に負けない大阪へ、医療・検査・保健所の強化が待ったなしです。

新型コロナによる死者数

(人口100万人あたり・2022年9月末までの累計)

728人

大阪府

415人

東京都

356人

全国

病床削減は
いまずぐ中止に

感染の波のたびにひっ迫する病床。

なのに大阪府は、コロナのさなかでも病床を減らしています。

大阪府の今年度の病床削減事業費は全国最多。コロナ治療の主力＝急性期病床の削減や、回復期病床への転換をすすめています。

これでは命を守れません。

2022年度は
934床?!

	削減	回復期病床 などへの転換
2020年度	123床	203床
2021年度	50床	168床

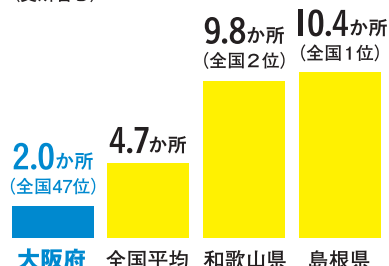
保健所増設、保健師増やせ

大阪の保健所数は全国ワースト1、保健師数はワースト2。1999年に府内61か所あった保健所はいま18か所です。

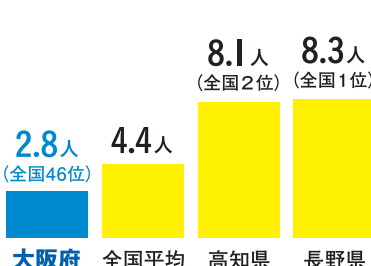
公衆衛生のかなめとなる保健所の増設、感染者と住民のケアの最前線に立つ専門職員の大幅増員に踏み出す時です。

人口100万人あたりの保健所数

(支所含む)



人口1万人あたりの保健師数



全世帯に
検査キットを

無症状者を含めた感染者の早期発見・保護がコロナ対策の基本。インフルエンザの同時流行も懸念される冬に向け、「いつでも」「誰でも」検査できる体制を。

